



平成21年3月期 決算短信

平成21年5月11日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 大証二部
 コード番号 4367 URL <http://www.koeichem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大庭成弘
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 宮下和彦 TEL (03) 6667-8281
 定時株主総会開催予定日 平成21年6月24日 配当支払開始予定日 平成21年6月8日
 有価証券報告書提出予定日 平成21年6月24日

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の連結業績 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	23,584	(5.7)	1,364	(33.7)	1,133	(40.5)	593	(41.3)
20年3月期	25,022	(5.2)	2,058	(36.7)	1,905	(52.2)	1,011	(52.2)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	24.23	-	4.8	5.1	5.8
20年3月期	41.31	-	8.4	8.4	8.2

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 -百万円 20年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	22,097	12,546	56.6	511.28
20年3月期	22,474	12,370	54.9	504.19

(参考) 自己資本 21年3月期 12,513百万円 20年3月期 12,341百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	336	1,913	1,110	368
20年3月期	3,429	968	1,881	841

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	-	0.00	-	9.00	9.00	220	21.8	1.8
21年3月期	-	0.00	-	9.00	9.00	220	37.1	1.8
22年3月期(予想)	-	0.00	-	9.00	9.00		44.1	

(注) 20年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 記念配当 2円00銭

3. 22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期 連結累計期間	9,200	(24.9)	300	(71.0)	50	(95.0)	80	(113.2)	3.27
通 期	22,500	(4.6)	1,450	(6.3)	1,150	(1.5)	450	(24.1)	18.38

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2)連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(注)詳細は、14ページ「(6)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」及び「(7)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期 24,500,000株 20年3月期 24,500,000株
 期末自己株式数 21年3月期 25,247株 20年3月期 23,048株

(注)1株当たりの当期純利益(連結)の算定上の基礎となる株式数については、17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	20,038	(8.5)	1,350	(33.5)	1,131	(40.1)	595	(40.1)
20年3月期	21,903	(5.1)	2,029	(36.0)	1,888	(51.6)	993	(46.6)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期	24.32	-
20年3月期	40.59	-

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	21,008	12,514	59.6	511.31
20年3月期	21,699	12,339	56.9	504.13

(参考) 自己資本 21年3月期 12,514百万円 20年3月期 12,339百万円

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、3ページ「1. 経営成績(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、前半は、世界経済の減速に伴う輸出の鈍化、原油価格の高騰や設備投資の減少などがありましたものの、比較的緩やかに推移いたしました。しかし9月中旬の米国金融システムの混乱を契機に世界的な金融危機となり、日本や欧州をはじめ、アジアなどの新興国でも急速な景況の悪化が広がりました。後半以降、金融危機は、企業の大幅な生産活動の縮小や設備投資の減少など、实体经济に多大な影響を及ぼし、景気は急速に悪化いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、原燃料価格の変動に対応した売価是正・拡販に努め、高付加価値の新製品開発に注力するとともに、生産改革・省エネなどのコスト合理化の徹底を推進するなど、全社を挙げて収益の確保に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は前期に比べ 14 億 3 千 7 百万円（ 5.7%）減少の 235 億 8 千 4 百万円となりました。損益面におきましては、販売数量の減少、円高の進行、原料価格の変動による採算の悪化などにより、営業利益は 13 億 6 千 4 百万円と前期比 6 億 9 千 3 百万円（ 33.7%）、経常利益は 11 億 3 千 3 百万円と前期比 7 億 7 千 2 百万円（ 40.5%）、当期純利益は 5 億 9 千 3 百万円と前期比 4 億 1 千 7 百万円（ 41.3%）のいずれも大幅な減益となりました。

部門別の状況は、次のとおりであります。

(ファイン製品部門)

ファイン製品部門における新製品の販売は堅調に推移いたしましたが、景気悪化の影響を受けた需要低迷により、医農薬関連化学品、機能性化学品、その他ファイン製品の販売はいずれも減少いたしました。この結果、当部門の売上高は 145 億 5 百万円（前期比 11.0%）と大幅な減少となり、営業利益は 10 億円（前期比 45.2%）となりました。

(化成品部門)

多価アルコール類の売上高は、関連業界の需要減退により数量は減少いたしましたが、原燃料価格変動に対応する販売価格の是正により増加いたしました。その他化成品の販売は若干の増加となりました。この結果、当部門の売上高は 90 億 7 千 8 百万円（前期比 4.0%）となり、営業利益は 3 億 6 千 4 百万円（前期比 56.1%）となりました。

（単位：百万円）

	売 上 高			営 業 損 益		
	前 期	当 期	増 減	前 期	当 期	増 減
ファイン製品部門	16,289	14,505	1,784	1,824	1,000	824
化 成 品 部 門	8,732	9,078	346	233	364	130
計	25,022	23,584	1,437	2,058	1,364	693

今後の見通しにつきましては、世界的な景気の悪化を背景とした輸出の減少、企業収益の悪化に伴う設備投資の減少などから、当面、景気が低迷し、極めて厳しい事業環境が引き続くものと予想されます。

このような状況におきまして、当社グループは、中期経営計画に定めた高付加価値企業の実現に向け、原燃料価格高騰に対応した売価是正に努め、付加価値の高い新製品の研究開発に益々注力するとともに、既存品については新規市場・新規顧客・新規用途の開拓により拡販を図り、また更なる合理化を推進し、引き続きコスト競争力を強化して収益力の向上に全力を注いでまいります。

次期の業績見通しといたしましては、為替レート的前提を 95 円/ドルとして、売上高 225 億円（前期比 4.6%）、営業利益 14.5 億円（前期比 6.3%）、経常利益 11.5 億円（前期比 1.5%）、当期純利益 4.5 億円（前期比 24.1%）を見込んでおります。

（ 2 ） 財政状態に関する分析

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金などの減少により、前連結会計年度末に比べ 10 億 7 百万円減少し 115 億 4 千 5 百万円となりました。

固定資産は、ファイン製品製造設備等有形固定資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ 6 億 3 千万円増加し 105 億 5 千 1 百万円となりました。

この結果、総資産は 220 億 9 千 7 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3 億 7 千 7 百万円の減少となりました。

（負債）

流動負債は、短期借入金などが増加しましたが、支払手形及び買掛金等が減少したため、前連結会計年度末に比べ 2 億 9 千 8 百万円減少し 75 億 2 千 4 百万円となりました。

固定負債は、長期借入金などが減少したため、前連結会計年度末に比べ 2 億 5 千 4 百万円減少し 20 億 2 千 6 百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ 5 億 5 千 2 百万円減少し 95 億 5 千

万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億7千5百万円増加し125億4千6百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の54.9%から56.6%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資金の増加や法人税等の支払い等により、前期に比べ30億9千2百万円減少の3億3千6百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資支出等の増加により前期に比べ9億4千5百万円増加し、19億1千3百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の借入れ等により11億1千万円の収入となりました。

この結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ4億7千3百万円減少し、3億6千8百万円となりました。

次期につきましては、営業キャッシュ・フローを上回る投資キャッシュ・フローの支出が見込まれるため、借入金は増加する見通しであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期
自己資本比率（％）	47.1	49.3	52.0	54.9	56.6
時価ベースの自己資本比率（％）	38.0	41.6	36.0	40.2	28.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（％）	149.0	291.3	74.9	29.5	703.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	49.3	27.1	97.3	98.0	17.2

自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

（ 3 ）利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主の皆様の長期的かつ安定的な利益の確保と、当社の各事業年度における業績の状況および将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実等とのバランスを総合的に勘案し、剰余金の配当等を決定することを基本方針としております。

当期の剰余金の配当につきましては、5月11日開催の取締役会で、前期に引き続き1株当たり9円の配当とすることを決定いたしました。

次期の剰余金の配当につきましても、1株当たり9円を予定しております。

2．企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成20年6月25日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3．経営方針

（ 1 ）会社の経営の基本方針

平成19年3月期決算短信（平成19年5月10日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.koeichem.com/>

（大阪証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

<http://www.ose.or.jp/listed/index.html>

（ 2 ）目標とする経営指標

当社は、コストの削減をはじめ収益性の向上と経営資産のスリム化を重視し、「自己資本利益率 10%」、「総資産経常利益率 10%」を目標数値として企業経営に取り組んでまいります。

（ 3 ）中長期的な会社の経営戦略と課題

当社グループは、「事業環境変化に迅速に対応し、高収益基盤を構築し、その上で事業拡大を図る」、「ステークホルダー（株主、従業員、地域社会など）への利益貢献を目指す」との方針のもと、安全を全てに優先させた安定操業、プライオリティを明確にした厳選投資、製造および研究部門の千葉地区への統合等による合理化・構造改革を推進

し、より一層効率的な運営体制を築いてまいります。

また、業務の効率化、コスト合理化、既存品の収益向上、新製品開発・早期上市に注力し、含窒素化合物のベストソリューションプロバイダーとして長年蓄積された高い技術力を活用し、高付加価値製品を創出する企業としての基盤の確立に全力を注いでまいります。

なお、環境問題や製品の安全性、品質の確保には引き続き万全を期し、顧客の期待に応えられる信頼性の高い企業グループを目指してまいります。

4 . 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	541	368
受取手形及び売掛金	6,194	5,431
たな卸資産	5,145	-
商品及び製品	-	3,646
仕掛品	-	1,203
原材料及び貯蔵品	-	660
繰延税金資産	327	191
その他	369	67
貸倒引当金	26	23
流動資産合計	12,552	11,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,026	2,850
機械装置及び運搬具(純額)	4,094	4,094
土地	100	100
建設仮勘定	111	1,144
その他(純額)	333	313
有形固定資産合計	7,666	8,503
無形固定資産		
ソフトウェア等	108	74
施設利用権	5	5
無形固定資産合計	113	79
投資その他の資産		
投資有価証券	1,476	1,136
長期貸付金	50	4
繰延税金資産	435	670
その他	257	165
貸倒引当金	78	7
投資その他の資産合計	2,141	1,968
固定資産合計	9,921	10,551
資産合計	22,474	22,097

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,233	4,297
短期借入金	578	2,040
未払法人税等	548	75
賞与引当金	137	139
役員賞与引当金	15	-
その他	1,311	972
流動負債合計	7,823	7,524
固定負債		
長期借入金	130	-
退職給付引当金	1,760	1,678
役員退職慰労引当金	102	-
長期預り金	287	292
その他	-	54
固定負債合計	2,280	2,026
負債合計	10,103	9,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金	1,551	1,551
利益剰余金	7,728	8,101
自己株式	7	8
株主資本合計	11,615	11,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	725	526
繰延ヘッジ損益	-	-
評価・換算差額等合計	725	526
少数株主持分	29	32
純資産合計	12,370	12,546
負債純資産合計	22,474	22,097

（ 2 ） 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	25,022	23,584
売上原価	19,550	18,830
売上総利益	5,471	4,754
販売費及び一般管理費		
発送費	642	573
給与手当及び賞与	749	814
賃借料	141	133
試験研究費	893	908
その他	985	959
販売費及び一般管理費合計	3,413	3,389
営業利益	2,058	1,364
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	50	78
受取補償金	117	41
物品売却益	22	-
雑収入	18	26
営業外収益合計	211	151
営業外費用		
支払利息	29	17
製造休止損失	-	128
為替差損	-	111
固定資産除却損	101	88
たな卸資産除却損	166	-
雑損失	66	36
営業外費用合計	363	382
経常利益	1,905	1,133
特別損失		
減損損失	-	209
減損損失等	352	-
特別損失合計	352	209
税金等調整前当期純利益	1,553	923
法人税、住民税及び事業税	483	290
法人税等調整額	55	37
法人税等合計	538	327
少数株主利益	3	3
当期純利益	1,011	593

（3）連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
前期末残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
前期末残高	6,864	7,728
当期変動額		
剰余金の配当	146	220
当期純利益	1,011	593
当期変動額合計	864	372
当期末残高	7,728	8,101
自己株式		
前期末残高	6	7
当期変動額		
自己株式の取得	1	0
当期変動額合計	1	0
当期末残高	7	8
株主資本合計		
前期末残高	10,751	11,615
当期変動額		
剰余金の配当	146	220
当期純利益	1,011	593
自己株式の取得	1	0
当期変動額合計	863	371
当期末残高	11,615	11,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	1,125	725
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	399	199
当期変動額合計	399	199
当期末残高	725	526
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	3	-
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3	-
当期変動額合計	3	-
当期末残高	-	-
評価・換算差額等合計		
前期末残高	1,121	725
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	395	199
当期変動額合計	395	199
当期末残高	725	526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
少数株主持分		
前期末残高	26	29
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3	3
当期変動額合計	3	3
当期末残高	29	32
純資産合計		
前期末残高	11,900	12,370
当期変動額		
剰余金の配当	146	220
当期純利益	1,011	593
自己株式の取得	1	0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	392	196
当期変動額合計	470	175
当期末残高	12,370	12,546

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,553	923
減価償却費	1,268	1,200
有形固定資産除却損	89	17
減損損失	-	209
減損損失等	352	-
投資有価証券評価損益（は益）	-	2
貸倒引当金の増減額（は減少）	3	73
退職給付引当金の増減額（は減少）	35	81
役員退職慰労引当金の増減額（は減少）	1	102
賞与引当金の増減額（は減少）	12	2
役員賞与引当金の増減額（は減少）	5	15
受取利息及び受取配当金	53	83
支払利息	29	17
売上債権の増減額（は増加）	772	763
たな卸資産の増減額（は増加）	104	365
仕入債務の増減額（は減少）	792	935
未払消費税等の増減額（は減少）	60	81
その他	24	368
小計	3,430	1,030
利息及び配当金の受取額	53	83
利息の支払額	34	19
法人税等の支払額（）又は還付金	19	758
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,429	336
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,034	1,960
無形固定資産の取得による支出	16	4
投資有価証券の償還による収入	2	2
貸付けによる支出	-	7
貸付金の回収による収入	72	52
その他	8	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	968	1,913
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額（は減少）	500	1,600
長期借入金の返済による支出	1,234	268
自己株式の取得による支出	1	0
配当金の支払額	146	220
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,881	1,110
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	7
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	554	473
現金及び現金同等物の期首残高	287	841
現金及び現金同等物の期末残高	841	368

（ 5 ） 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（ 6 ） 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

（会計処理基準に関する事項）

（1）重要な資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

評価基準は総平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

（会計方針の変更）

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 18 年 7 月 5 日 企業会計基準第 9 号 平成 18 年 7 月 5 日公表分）を適用しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ 136,495 千円減少しております。

（2）重要な減価償却資産の減価償却の方法

リース資産以外の有形固定資産

定額法によっております。

また、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零として算定する方法によっております。

無形固定資産

定額法によっております。

ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

（ 7 ） 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

（会計方針の変更）

リース取引に関する会計基準

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第 13 号（平成 5 年 6 月 17 日（企業審議会第一部会）、平成 19 年 3 月 30 日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 16 号（平成 6 年 1 月 18 日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成 19 年 3 月 30 日改正））を適用しております。

なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

この変更に伴う、総資産の影響は軽微であり、損益への影響はありません。

（セグメント情報）

1. 事業の種類別セグメント情報

前 期（自 19年4月1日 至 20年3月31日）

（単位：百万円）

	ファイン製品 部 門	化成品部門	計	消 去 又は全社	連 結
・売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	16,289	8,732	25,022	-	25,022
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	16,289	8,732	25,022	-	25,022
営業費用	14,465	8,498	22,963	-	22,963
営業損益	1,824	233	2,058	-	2,058
・資産、減価償却費及び資本的支出					
資 産	14,819	4,132	18,952	3,522	22,474
減 価 償 却 費	981	236	1,217	50	1,268
資 本 的 支 出	639	142	781	32	813

当 期（自 20年4月1日 至 21年3月31日）

（単位：百万円）

	ファイン製品 部 門	化成品部門	計	消 去 又は全社	連 結
・売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	14,505	9,078	23,584	-	23,584
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	14,505	9,078	23,584	-	23,584
営業費用	13,504	8,714	22,219	-	22,219
営業利益	1,000	364	1,364	-	1,364
・資産、減価償却費及び資本的支出					
資 産	14,828	4,412	19,240	2,856	22,097
減 価 償 却 費	927	222	1,150	49	1,200
資 本 的 支 出	2,075	143	2,219	13	2,232

（注）1. 事業区分は、製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等によっております。

2. 各事業区分に属する製品の名称

（ファイン製品部門） 医農薬関連化学品、機能性化学品、その他

（化成品部門） 多価アルコール類、その他

3. 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しております。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の主なものは、当社の余資運用資金（現金及び預金、有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）、繰延税金資産及び管理部門に係る資産等であります。

前 期 3,522 百万円

当 期 2,856 百万円

2. 所在地別セグメント情報

当期および前期については、当社は本邦以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社がないため該当事項はありません。

3. 海外売上高

前 期 (自 19年4月1日 至 20年3月31日)

(単位:百万円)

	アジア	ヨーロッパ	北 米	その他	計
海外売上高	3,997	2,361	3,364	80	9,803
連結売上高					25,022
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.0	9.4	13.4	0.3	39.2

当 期 (自 20年4月1日 至 21年3月31日)

(単位:百万円)

	アジア	ヨーロッパ	北 米	その他	計
海外売上高	3,482	2,418	2,590	58	8,549
連結売上高					23,584
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.8	10.3	11.0	0.2	36.3

（1株当たり情報）

前期 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）		当期 （自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）	
1株当たり純資産額	504円19銭	1株当たり純資産額	511円28銭
1株当たり当期純利益	41円31銭	1株当たり当期純利益	24円23銭

（注）1．潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2．1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前期 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）	当期 （自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）
当期純利益（百万円）	1,011	593
普通株主に帰属しない金額（百万円）	-	-
普通株式に係る当期純利益（百万円）	1,011	593
普通株式の期中平均株式数（株）	24,477,560	24,475,306

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、退職給付関係に関する注記については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5 . 財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	384	309
売掛金	5,581	4,428
商品	173	-
製品	1,297	-
半製品	1,436	-
商品及び製品	-	2,659
原材料	560	-
仕掛品	1,012	1,203
原材料及び貯蔵品	-	660
前払費用	15	15
短期貸付金	630	950
繰延税金資産	318	173
その他	347	48
貸倒引当金	6	5
流動資産合計	11,752	10,442
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,069	1,915
構築物(純額)	956	932
機械装置(純額)	4,089	4,083
車両運搬具(純額)	5	10
工具器具備品(純額)	332	310
土地	100	100
建設仮勘定	111	1,144
有形固定資産合計	7,665	8,497
無形固定資産		
ソフトウェア	106	73
施設利用権	4	4
無形固定資産合計	111	77
投資その他の資産		
投資有価証券	1,443	1,102
関係会社株式	63	63
長期貸付金	50	4
長期前払費用	27	12
繰延税金資産	435	670
その他	230	143
貸倒引当金	78	7
投資その他の資産合計	2,171	1,989
固定資産合計	9,947	10,565
資産合計	21,699	21,008

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	157	131
買掛金	4,560	2,894
短期借入金	310	1,910
1年以内返済予定の長期借入金	268	130
未払金	722	562
未払費用	3	1
未払法人税等	548	68
賞与引当金	137	139
役員賞与引当金	15	-
預り金	33	52
設備関係未払金	319	521
その他	8	67
流動負債合計	7,082	6,478
固定負債		
長期借入金	130	-
退職給付引当金	1,760	1,678
役員退職慰労引当金	102	-
長期預り金	284	282
その他	-	54
固定負債合計	2,277	2,015
負債合計	9,360	8,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金	1,551	1,551
資本剰余金合計	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	1	1
特別償却積立金	20	13
別途積立金	6,102	6,902
繰越利益剰余金	1,261	843
利益剰余金合計	7,726	8,101
自己株式	7	8
株主資本合計	11,613	11,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	725	526
評価・換算差額等合計	725	526
純資産合計	12,339	12,514
負債純資産合計	21,699	21,008

（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高		
製品売上高	18,644	17,281
商品売上高	3,259	2,756
売上高合計	21,903	20,038
売上原価		
製品・商品期首たな卸高	1,228	1,471
当期商品仕入高	2,086	2,086
当期製品製造原価	15,174	14,955
合計	18,489	18,513
他勘定振替高	37	57
製品・商品期末たな卸高	1,471	2,659
売上原価合計	16,981	15,796
売上総利益	4,922	4,241
販売費及び一般管理費		
発送費	382	323
保管料	103	108
役員報酬	105	177
給与手当及び賞与	526	546
賞与引当金繰入額	40	34
役員賞与引当金繰入額	15	-
福利及び厚生費	111	114
退職給付費用	52	43
役員退職慰労引当金繰入額	29	14
交際費	16	21
旅費交通費	124	112
通信費	40	38
租税公課	44	45
減価償却費	50	49
賃借料	116	108
図書費	3	3
雑費	235	241
試験研究費	893	908
販売費及び一般管理費合計	2,893	2,891
営業利益	2,029	1,350

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	50	78
受取補償金	117	41
物品売却益	22	-
雑収入	20	24
営業外収益合計	221	158
営業外費用		
支払利息	28	17
製造休止損失	-	128
為替差損	-	105
固定資産除却損	101	88
たな卸資産除却損	166	-
雑損失	65	36
営業外費用合計	362	377
経常利益	1,888	1,131
特別損失		
減損損失	-	209
減損損失等	352	-
特別損失合計	352	209
税引前当期純利益	1,535	922
法人税、住民税及び事業税	478	281
法人税等調整額	64	46
法人税等合計	542	327
当期純利益	993	595

（3）株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
資本剰余金合計		
前期末残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	341	341
当期末残高	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	1	1
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	1	1
特別償却積立金		
前期末残高	27	20
当期変動額		
特別償却積立金の取崩	6	6
当期変動額合計	6	6
当期末残高	20	13
別途積立金		
前期末残高	5,502	6,102
当期変動額		
別途積立金の積立	600	800
当期変動額合計	600	800
当期末残高	6,102	6,902
繰越利益剰余金		
前期末残高	1,007	1,261
当期変動額		
剰余金の配当	146	220
当期純利益	993	595
固定資産圧縮積立金の取崩	0	0
特別償却積立金の取崩	6	6
別途積立金の積立	600	800
当期変動額合計	253	417
当期末残高	1,261	843
利益剰余金合計		
前期末残高	6,880	7,726
当期変動額		
剰余金の配当	146	220
当期純利益	993	595
固定資産圧縮積立金の取崩	-	-
特別償却積立金の取崩	-	-
別途積立金の積立	-	-
当期変動額合計	846	375
当期末残高	7,726	8,101

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
自己株式		
前期末残高	6	7
当期変動額		
自己株式の取得	1	0
当期変動額合計	1	0
当期末残高	7	8
株主資本合計		
前期末残高	10,767	11,613
当期変動額		
剰余金の配当	146	220
当期純利益	993	595
自己株式の取得	1	0
当期変動額合計	845	374
当期末残高	11,613	11,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	1,125	725
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	399	199
当期変動額合計	399	199
当期末残高	725	526
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	3	-
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3	-
当期変動額合計	3	-
当期末残高	-	-
評価・換算差額等合計		
前期末残高	1,121	725
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	395	199
当期変動額合計	395	199
当期末残高	725	526
純資産合計		
前期末残高	11,889	12,339
当期変動額		
剰余金の配当	146	220
当期純利益	993	595
自己株式の取得	1	0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	395	199
当期変動額合計	449	174
当期末残高	12,339	12,514